

日本の未来を見据えて撃つ！
そんなあなたにホットな話題をお送りする
最先端オピニオン紙

日本シティジャーナル

発行: ネットハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉 14-3
TEL 0476-89-2333 FAX 0476-89-2334
[平日: 10:00~19:00、土曜: 12:00~17:00]
<http://www.nihoncity.com>
成田市、佐倉市、印西市、富里市、香取市、山武市、船橋市、千葉市(花見川区、美浜区)、習志野市、八千代市、四街道市、酒々井町、栄町、小林、安良、多古町、横芝光町、芝山町、神崎町
発行部数: 500,000部

古代日本のレイライン Part.XI 石上布都魂神社とスサノオ、出雲のレイライン

子供が読む童話として親しまれている八岐大蛇の物語は、実は単なる神話ではなく、建国の祖神であるスサノオが、大陸から到来する外敵より列島の住民を守る為に戦ったことについて書き綴られた可能性があります。史書の中でも特に神代に関わる記述には、抽象的な表現や比喩、そして現実離れした内容が多く含まれることから、ごく一般的には単なる神話として受け止められがちです。しかしながら、そのような安易な解釈には注意が必要です。記紀、古語拾遺など複数の史書に記載されている内容に照らし合わせて地図を検証すると、大半の地名は実存するだけでなく、そこには今日、神社や遺跡など歴史の痕跡を確認することができます。更に、史書の記述と並行して神社の御由緒記等からも、過去の背景を学ぶことができます。由緒が存在するという事は、それなりの根拠に基づき、遠い昔の歴史が伝承されてきた訳ですから注視が必要です。更に、史書で用いられている言葉の中には、西アジアの言語がルーツと考えられる外来の言葉が多く見出されていることから、日本の建国に多くの渡来者が関わり、史書の執筆にも積極的に関与した可能性を伺うことができます。よって史書の記述が古代の歴史に基づくものか、その信憑性については十分な検証が必要です。

また、史書の記述に含まれる神社や聖地等の重要拠点の中には、綿密に考え抜かれたレイラインのコンセプトに基づき、それらが同一線上に特定される事例が多く含まれていることに

も注目です。このような聖地の位置づけや並び方は、単なる偶然では起こり得ないことから、明らかに古代の優れた地理感に基づき、それらの場所を特定する技量を持つ文明人が遠い昔に存在したのです。そのような高度な天文学や地理学を携えていた民は、どこから到来したのでしょうか。もし、史書に記載されている諸々の物語が事実に基づくものであり、建国の神々が実存した人であったとするならば、そしてアジア大陸より渡来した高度な文化を持つ民が、その宗教文化の礎を列島内に築きあげ、多くの聖地を見出して神を祀り、そこに社を造営したとするならば、日本の古代史に関する見識が一変します。

その可能性を検証することができるガイドラインのひとつが、建国の祖神スサノオと八岐大蛇を退治した時に使われた十握剣です。何故ならば、スサノオが大切にされた聖地や十握剣の収蔵場所等が、見事に一直線に並び、偶然とは思えられないからです。何らかの重大な史実が存在し、レイラインと呼ばれる直線に関連する聖地を並べたことを古代の民が目論んだとしか言いようがないのです。十握剣は当初、石上布都魂神社に収蔵されたことから、その場所を通り抜ける線は、石上布都魂神社のレイラインと呼ぶことができます。また、スサノオの拠点は出雲であり、スサノオが関わる聖地は明らかに山と繋がっていることから、そのレイラインはスサノオのレイラインと呼ぶこともできるでしょう。その古代レイラインの不思議を

検証する前に、まず、スサノオの十握剣と、それを祀る石上布都魂神社の背景について考察してみます。

スサノオの十握剣と石上布都魂神社

スサノオの物語には草薙剣と十握剣と呼ばれる2つの重要な剣が登場します。前者はスサノオが退治した八岐大蛇の尾から発見された剣であり、最終的に熱田神宮に宝蔵されたと記紀には書かれています。その後、盗難の被害にもあったことから保管方法にも色々な工夫がなされ、最終的には人目のつかない安全な場所に安置されたことでしょう。今日まで、日本のどこかに草薙剣は保存されているはずですが、残念なことにその場所を特定することは極めて困難です。また、草薙剣はイスラエルの秘宝とも言われるアロンの杖ではないかという指摘もあります。八岐大蛇を大陸から到来した巨船の象徴とするならば、その船内に守護神として宝蔵されていた剣が見出された可能性も残されています。

草薙剣とは別に、スサノオが八岐大蛇と戦う為に最初から携えていたのが、十握剣と呼ばれる剣です。その行方はどうなったのでしょうか。日本書紀には、八岐大蛇との戦いの後、蛇の鹿正(あらまさ)とも呼ばれる十握剣が、石上神宮に収蔵されたと書かれています。また、「スサノオが大蛇を斬られたその剣は、今は吉備の神職の許にある。出雲の斐伊川の川上の山がこれである」との記載もあります。スサノオは川上の鳥上峰にて大蛇と戦ったことから、斐伊川の川上と

は大蛇との決戦が行われた場所に近く、草薙剣が大蛇の尾から発見された場所も、その周辺であったと考えられます。しかしながら、斐伊川の最上流とは船通山の近郊であり、吉備よりは若干の距離があるだけでなく、どちらかと言えば日本海側に位置しています。それ故、例え古代の海岸線が内陸側に入り組んでいたと想定しても、瀬戸内側に存在する吉備の神社を斐伊川の川上の周辺と考えるには、広範囲な地理的解釈が必要です。

その吉備の神社とは、岡山県赤磐市にある石上布都魂神社であるというのが定説です。その理由は記紀の記述に基づくだけでなく、石上布都魂神社の由緒にも、蛇の鹿正と呼ばれるスサノオの十握剣が収蔵されていたことが明記されているからです。石上布都魂神社にて十握剣が収蔵されたと考えられるもう一つの理由が、神社が御神体とする裏山にある巨石の存在です。緑の木が茂る周辺の山々を横目に、その裏山だけは樹木がなく、磐座の巨石は今日まで大切に祀られています。磐座自体は今日でも禁足地とされ、何人も足をいれることが許されない聖地とされています。

レイラインの構築には、典型的な指標として山や巨石が用いられますが、正にこの事例が当てはまります。今日の岡山県赤磐市、吉備の山中に佇む石上布都魂神社の地は、低い山並みが何キロも続く中、周囲に何ら目印もなく、アクセスが良くないわかりづらい場所に孤立しています。それでもレイラインを構想したと考えられるスサノオの想いのとおり、重要拠点を結ぶ線上に存在するだけでなく、見事な磐座を伴った場所でした。だからこそ何のゆかりも由縁もない吉備の山奥であっても、レイライン上に存在するという条件を兼ね備えた場所が、十握剣を収蔵する聖地として定められたことでしょう。こうして八岐大蛇との戦場の近郊に特定された吉備の神社の場所にて十握剣は保管され、その後、十握剣は大和国の石上神宮に遷されたのです。そこは奈良盆地の中ほどという位置付けであっただけに、神宝が盗難される危険性が極めて高く、周囲の攻撃からもおよそ無防備の地勢でした。よって最終的にスサノオの十握剣は石上神宮から取り出され、別の聖



斐伊川の川上の山 船通山の頂上

地に遷されて秘蔵されることになったと推定されます。

スサノオが八岐大蛇を退治した際にふるった十握剣は、備前国一宮、石上布都魂神社では、祭神として祀られたことは言うまでもありません。また「吉備温故秘録」によると、その剣は明治時代まで、布都御魂という名称でも伝えられてきました。その後、「社神明細帳」に記載されている通り、祭神は元来の十握剣という名称となります。今日では石上布都魂神社の祭神は、民衆に分かりやすく親しまれやすい神であることが重要視されたからでしょうか、十握剣の使い手であったスサノオ自身が剣の代わりに祀られています。

大和国の石上神宮御由緒記にも、石上布都魂神社との関わりについての記述が見られます。そこには、十握剣のゆかりについて日本書や古語拾遺からの引用だけでなく、その剣は、「もと備前国赤坂宮にありしが、仁徳天皇の御代、靈夢の告によりて春日臣の族市川臣これを当神宮に遷し加え祭る」と書かれています。備前国赤坂宮とは石上布都魂神社のことでしょう。古語拾遺に記載されている「石上の神宮」が、大和国の石上神宮、石上布都魂神社のどちらを指すか定かではありませんが、いずれにしても、斐伊川の川上近郊とされる吉備の神社、石上布都魂神社において、蛇の鹿正である十握剣がまず収蔵されたことに違いはありません。その後、時代を経て、十握剣は奈良の石上神宮に遷されたと考えることにより、史書の記述とつじつまは合います。また、石上布都魂神社の由緒によると、その十握剣は、「崇神天皇の御宇、大和国山辺郡石上村へ移し奉る」ともあることから、十握の剣が当初、大和地方に遷されたのは前一世紀頃であり、その後、四世紀初頭、大和国にて病が蔓延した際、この剣の霊力をもって国家の安泰が祈願され、最終的に大和国の石上神宮に十握剣が献上されたと考えられます。これが、石上布都魂神社が石上神宮の元社となった背景です。

次頁に続く



十握剣の由来とその意味

日本書記によれば、十握剣と呼ばれる剣を最初に手にしたのは伊弉諾尊です。そして身に帯びた剣をもって伊弉諾尊は、自らの子である火の神、軻遇突智(カグツチ)を三つに斬り、そこから更に神々が生まれたのです。その後、伊弉諾尊の十握剣がどうなったかは定かではありません。当初、スサノオが手にしていた十握剣は、父、伊弉諾尊から譲り受けた剣である可能性がありますが、その剣は天照大神により三つに打ち折られ、噛み砕かれて無くなったことから、スサノオが八岐大蛇を斬った際に用いた「蛇の鹿正」とは別物です。

「十握剣」の言葉の意味は、束(ツカ)が長さの単位であり、中国では元来、握り拳の人差し指と小指の幅、もしくは一握りの幅で束の寸法が定められ、おそらく8センチから10センチ程度であることから、「ツカ」は1メートル弱の長さと考えられます。日本書記には十握剣だけでなく、九握剣、八握剣という名称も使われていることから、「ツカ」という言葉が長さの単位として用いられていたことがわかります。

一般的には剣の長さを測る言葉として知られる十握剣ですが、「トツカ」と発音されるこの言葉の語源はヘブライ語であり、元来は別の意味を持つ言葉であったと考えられます。ヘブライ語には **תוקחן** (totkhan、トウカン) という言葉があり、TOTUKA という発音に聞こえます。砲手、射撃手、砲兵を意味するこの言葉は、戦場で敵に向かって打撃を与える役目を担う勇士を指します。「トツカ剣」とは単に当て字から解することのできる剣の長さだけでなく、敵を斬る戦士の意

味を持つ言葉だったのです。それ故、史書の随所で十握剣が用いられる場面では、必然的に戦いや斬殺のシーンが多く含まれるのです。それ故、伊弉諾尊が軻遇突智を斬る時や、スサノオが八岐大蛇を斬殺する際にも十握剣が用いられ、神武天皇の東征においては、建御雷神に由来する十握剣は敵対する土着の神々を一掃するほどの靈力を誇ったのです。

十握剣はヘブライ語で「戦士の剣」、「武士の剣」と解することができますが、その意味は歴史の中で見失われ、これまで十握剣以外の様々な名称でも呼ばれてきました。十握剣は古事記では「十拳剣」、日本書紀では「蛇の鹿正」「韓鋤の剣」「天蠅斫」と記載され、「布都御魂」とも呼ばれています。また、古語拾遺には「天の羽羽斬」とも記載されています。ところが、これらの名前前の意味はわかりづらい説明が多いようです。例えば「蛇の鹿正」(おろちのあらまさ)の「鹿正」は、「あら」が荒く、「まさ」はまさかりであり、それ故、大蛇を斬った「荒々しい剣」の意になるという説や、「鹿正」の語源を、その読み方に類似点が見られる「韓鋤(からさひ)の剣」とし、朝鮮半島からもたらされた剣とする説もあります。いずれにしても、「韓」という漢字が含まれていることは、十握剣が韓に由来する刀である可能性が高いことを示唆しています。

布都御魂は物を切断する「フツ」という音が語源であるという見解もありますが、これも根拠に乏しいものです。刀に関連する「フツ」という名称は、漢字では経津、布都と書きますが、その語源はヘブライ語で説明することができます。「フツ」と発音する言葉はヘブライ語で **חוטסר** (hootsar、フツァ) と書きます。

その意味は、「細く、真っすぐにされた」です。銅や鉄を鑄て、金物で叩きながら、真っすぐに研がれた剣だからこそ、剣はヘブライ語で「フツ」と呼ばれたのです。こうして古代の神剣は、経津、布都という名称で呼ばれるようになり、また、実際に剣が使われて人や獣が斬られるという力を象徴する場面に関わる際には、「フツ」が戦士の意味を持つ「十握」という名称にとって変えられ、「十握剣」と言葉が用いられたと考えられます。

古語拾遺に記載されている「天の羽羽斬」という名称も注目です。古事記では、「天之尾羽張」、「伊都之尾羽張」とも記載され、大蛇を天の恐ろしい神、天蠅として、その蛇を斫る剣の意味と解することができる「天蠅斫」と、その読みは同じです。どちらも「あまのははぎり」と読むことから、2つの名称は同じ語源を持つ可能性があります。古語では大蛇を羽羽(はは)と呼びます。よって「天の羽羽斬」とは、大蛇を斬る刀と解釈することができます。また、蠅も「はは」と読み、蠅の字は蛇の原型であり、中国語の発音も蛇と一緒にあることから、「天蠅斫」の意味は「天の羽羽斬」と同じく、大蛇を斬る刀となります。

時と状況に応じて異なる名称が用いられたスサノオの十握剣ではありますが、多様の靈力に満ちた宝の剣であったと考えられるだけに、多くの名称で親しまれていたとしても決して不思議ではありません。スサノオとスサノオの剣には、それだけの魅力が秘められていたと言えるでしょう。

スサノオが目論んだレイライン

日本を守護する為に戦った神々の中でも、スサノオの存在は

際立っています。今日でも多くの神社や史跡等ではスサノオが手厚く祀られ、史書における記述の量も群を抜いています。スサノオの影響力と建国への貢献度は計り知れません。古代の日本列島において神社が創設された背景には、特定の場所を厳選して祭壇を作り、神を祀った民の存在があります。そして最終的にはその創始者の名前はいつしか神と同一視され、祭神として祀られるようになったのでしょうか。後の時代においては、他の地域でも分社化などを経て、同じ祭神が祀られるようになります。多くの聖地にてスサノオが祀られているということは、それだけスサノオの行動範囲が広く、偉大なリーダーとして強い影響力を持っていた事の証であると考えられます。

さて、スサノオ自身が足を踏み入れた古代の聖地は多々ある中、八岐大蛇と十握剣に関わる石上布都魂神社と伊弉諾神宮、スサノオの母である伊弉冉尊が葬られた花窟が、スサノオの拠点である出雲を基点とする直線上にピタリと並んでいます。明らかにレイライン特有の思考を、スサノオが絡む聖地で確認することができるのは何故でしょうか。一直線上に並んでいることが偶然でないことは、これら聖地の周辺に目立った拠点や指標が存在しないことからしても明らかです。例えば石上布都魂神社は、何の目印もない人里離れた山の中腹に造営されており、レイラインの手法無くしては、その場所を特定する術を全く見失うこととなります。

日本列島内の古代聖地がレイラインと呼ばれる直線上に並ぶということは、相互間の地の利を結び付け、創案者の意図や目的さえも共有する象徴として重



石上布都魂神社 境内

要視することを目論んだ結果と言えます。日本書記に記載されている聖地の中でも、スサノオが関与した場所が実際に存在するだけでなく、それらの多くが一直線上に並んでいることには重要な意味が込められているだけに、その背景を理解することは極めて重要です。それは遥か遠い昔、神代とも呼ばれる時代に、聖地を特定する手段としてレイラインの考え方が積極的に用いられたことの証でもあり、スサノオ自身が拠点として構えた出雲を他の聖地と結び付け、スサノオの想いを後世に残すことを目論んだ結果とも考えられます。また、スサノオが大切に聖地を結ぶ線上に石上布都魂神社が存在することは、スサノオの十握剣である蛇の鹿正を収蔵することが極めて重要視されていたからに他なりません。

レイラインの存在は、スサノオ自身がそれら聖地を特定するための作業に直接関わり、地の力を一直線上に紐づけながら、自らの願いや、父母への想いをそれらの場所に込めて、そこで神を祀った証とも言えるでしょう。伊弉諾尊、伊弉冉尊を想うからこそ、レイラインの拠点は父母に思い入れがある場所を厳選したのです。そこから浮かび上がるスサノオのイメージとは、もはや天照大神を悩ませた暴れん坊の若者という姿ではなく、八岐大蛇を十握剣をもって退治したことに象徴される強く逞しい神でありながら、

ゆったり快適、至福の座りごこち

リクライニングチェア

耐久性に優れた本革仕様のハイエンドモデル

RC33

¥27,800

●幅76.5×奥行き88.118×高さ102.87cm
●色:ブラック、カーキ
●360度回転機能
●足乗せオットマン付き

DESIGNED BASIX SIMPLICITY

しっとりとした本革張り地のハイグレードモデル

RC35

¥23,800

●幅82×奥行き約90.114×高さ88.100cm
●色:カーキ、ブラック
●360度回転機能
●足乗せオットマン付き

本革張り

本革の快適な座り心地のハイグレードモデル

RC37KH

¥25,800

●幅81.5×奥行き約80.125×高さ78.96cm
●色:カーキ
●無段階調整式
●足乗せオットマン付き

本革張り

便利なサイドテーブル付き ふかふかなソフトレザー仕様

RC22BK

¥19,800

●幅80×奥行き79.110×高さ95.104cm
●色:ブラック
●360度回転機能
●足乗せオットマン付き

本革張り

モダンデザインが人気 さらさらとしたソフトレザー仕様

RC27

¥18,000

●幅80×奥行き83.112×高さ87.995cm
●色:ダークブラウン、ホワイト
●360度回転機能
●足乗せオットマン付き

限定特価

在庫限り

早いもの勝ち!

本棚に! ディスフレイに! たっぷり収納してもお洒落に見えるデザイン

Tvilum-Scanbirk

79705

¥15,800

●色:ダークウォールナット
●幅122×奥行き30×高さ102cm
●メラミン化粧板
●組み立て式
●デンマーク製

この他、多数商品を取り揃えております。是非! ファニチャーハウスのWEBサイトをご覧ください。

www.furniturehouse.co.jp

※ショールームは現在準備中となっております。ご了承下さい。

歳末大特価

三角枕 <シルク製>

※カラー多数ございます

Lサイズ 1マット付 **¥8,980**

●幅50×高さ31×全体の長さ171cm
●タイ製

広げるとお屋根マットに! ※写真は3マット仕様

Lサイズ 3マット付 **¥9,980**

●幅54×高さ37×全体の長さ177cm
●タイ製

チェスト

70023BWW ¥7,800

●色:ホワイト
●幅91×奥行き40×高さ123cm
●メラミン化粧板 ●デンマーク製

Tvilum-Scanbirk

70023PLW ¥7,800

●色:プラム/ホワイト/プラム
●幅122×奥行き35.2×高さ82.1cm
●メラミン化粧板 ●デンマーク製

ファニチャーハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

ご注文・お問合せは、WEBサイト・電話・ファックスから

www.furniturehouse.co.jp

TEL: 0476-24-5111 FAX: 0476-24-5112

平日 10:00~19:00 土曜 12:00~17:00

送料・お支払い方法・発送時期などについては、お問い合わせください。お客様の都合によるキャンセル・返金は承っておりません。



石上布都魂神社 本宮と背後の磐座

意外にも、父母に対する深い哀愁の想いに満ちた、優しい心を持つ神であったのです。

石上布都魂神社と出雲のレイライン

スサノオが関わったレイラインの背景をより良く理解する為に、今一度、スサノオの生い立ちを振り返ってみましょう。伊弉諾尊と伊弉冉尊の間には、三柱の神とも呼ばれる天照大神、月読尊、そしてスサノオが生まれ、スサノオはその末子にあたります。日本書記によると、スサノオは伊弉諾尊より根国、大海原を含む天下を収めよと命ぜられるのですが、それをスサノオは当初拒み、様々な問題を起こしていきます。スサノオの役割に関する記紀の記述内容には一見、相違があり、様々な解釈があります。しかしながら天下に広がる大海原を日本海とし、大陸から日本海を舟で渡り、列島を訪れる諸外国の敵から列島を守る役目をスサノオが担っていたと解釈することにより、概ね矛盾なく、記紀の話を理解することができます。

スサノオに託された天下を、太陽の昇る位置が低く、緯度の高い地域とし、それを日本海の周辺地域と仮定することにより、何故スサノオが朝鮮半島、新羅と関わりを持つようになったのか、それらの理由が見えてきます。また、天照大神は天の上、高天原を統治する任務を負いましたが、その地域は天下とは逆に、太陽の昇る位置が高い場所、

すなわちより赤道に近い、日本列島の南方に位置する島々となるのがわかります。それ故、スサノオが統治すべき大海原を日本海とすることは、高天原が南方の南西諸島から琉球方面を指すという考えに繋がり、今後の検証が必要です。

さて、天下にある大海原を管理することを嫌ったスサノオは、伊弉諾尊が在命の時でも散々な品行や暴言を繰返し、多くの人を困らせました。そして根の国に行く直前に姉の天照大神に会いに行きますが、そこでも素行の悪さが際立ち、天照大神が天の岩屋に隠れてしまうという一大事件にまで発展します。その後、スサノオは高天原から追放され、日本書記の巻第一第八段一書第四によると、スサノオは朝鮮半島の新羅国、ソシモリにて暫く滞在したのです。元々、スサノオは根の国に行く予定であり、その直前に高天原を訪れ、それから朝鮮半島に向かったことから、根の国とは大陸に繋がる朝鮮半島を意味していた可能性が高いと考えられます。いずれにしても、結果としてスサノオはソシモリを好むことができず、すぐに日本列島に戻ってくることとなりました。

日本に帰国したスサノオは、自らの本拠地を日本海に面する出雲としました。それは、スサノオが日本海という大海原を管理し、大陸と列島との行き来をする人々を統治する重要性にやっと目覚めたからではないでしょうか。しかし何故、出雲なのでしょう。その理由をレイラインから見出すことができます。

スサノオは両親に散々な迷惑をかけ、何一つ親孝行らしいことができないまま、両親はこの世を去ってしまいました。ソシ

モリという異国の地を訪れ、自身の人生を振り返ったスサノオの心の中には、きっと、父母に対して悔いる思いがこみ上げてきたに違いありません。そして母が最終的に葬られた花窟の巨石と、父の墓が存在する淡路島の地が、いつもスサノオの心の中に残っていたのです。その思いを心に大切にしまっていたスサノオは、自らの拠点を、父と母への想いと繋がることのできる場所として、父母の墓を結ぶ線上に特定したのです。それは、熊野の花窟神社と淡路の伊弉諾神宮を結ぶ線上を意味し、そのラインは日本海側で出雲の日御碕にあたります。また、日御碕と同緯度上には、対馬から朝鮮半島へ向かう際の大陸の玄関であったと考えられる巨済島が存在します。スサノオの拠点となり、父母の墓地とレイライン上に結び付く場所だけに、古代、出雲は重要視されたことでしょう。日御碕の海底には、参道や祭祀跡が残されており、今日でも確認することができます。また、その直線上を日御碕から内陸に向けて7.7キロ程入ると、そこには弥山(みせん)と呼ばれる山が聳立ちます。後世では、その山の麓に出雲大社が造営されることとなります。

スサノオは八岐大蛇を退治した後、その剣を収蔵する場所を探る必要性に迫られました。そこで出雲と父母の墓地を結ぶレイラインが思い起こされ、スサノオは大切な十握剣を秘蔵する場所を、自らの生命線ともいえるレイライン上に見つけることにしたのではないのでしょうか。唯一の課題は、その長いレイライン上のごを聖地として定め、十握剣を収蔵するかということです。その方法は極めて簡単であり、それは目的地となる新しい聖地の南

北に、目印となる山を見出すことでした。出雲の基点は弥山であり、そこから真東に向かうと三徳山あたり、そのすぐそばには今日、投入堂として知られる奇跡の拝殿が絶壁に作られている姿を見ることが出来ます。ほぼ垂直な山の岸壁に、いつ、たれが、なぜ、拝殿を作ったのか、知る由もありません。もしかするとスサノオの時代、レイライン上の地点を定める為に投入堂の地点がピンポイントで特定され、だからこそ、その山の壁面が削られ、そこに有無を問わず拝殿が作られたのではないのでしょうか。

また、花窟神社から西方向に向かうと、西日本で2番目の高山である剣山の頂上付近を通り過ぎ、その西方に聳え立つ三嶺にぶつかります。そして三嶺と三徳山が見事に南北に並んでいるのです。三嶺という名前はヘブライ語で「殉教者」を意味し、その言葉の背景にはスサノオの母に対する想いが込められているのかもしれませんが。三嶺の山頂付近には大きな水ためが造成されたと考えられ、山頂にお墓が作られた可能性があります。もうひとつ、大事なことはスサノオに関わる「3」という数字の大切さです。出雲の拠点は弥山(みせん)であり、そこから真東には三徳山、更に真南には三嶺、と「み」が3つ並びます。無論、スサノオの兄弟は3人、母である伊弉冉尊を祀る熊野三山はその言葉のとおり3つの聖地からなり、熊野の三神は熊野三所権現とも呼ばれています。

更に驚異的な事実は、この三徳山投入堂と三嶺を結ぶ南北の線上と、出雲と伊弉諾神宮、花窟神社を結ぶレイラインが交差する場所に、ピンポイントで石上布都魂神社が存在す



岩壁に作られた驚異の投入堂

ることです。その境内の裏には聖なる磐座が禁足地の中にありますが、その場所が出雲の弥山と熊野の聖地、花窟神社を結ぶレイライン上に位置していることは、極めて重要です。つまり、吉備の石上布都魂神社の山地が、聖なる十握剣を収蔵する場所として選ばれたのは、スサノオが拠点とする出雲と父母の墓の場所を結ぶレイライン上に存在するだけでなく、剣山に近い三嶺と、北方には三徳山投入堂という場所を結ぶ線と交差する場所に、自然の磐座を小さい山の頂上に特定することができたからに他なりません。こうして、十握剣は、スサノオの本拠地である出雲と、その父母の死、殉教者を祀る三嶺、そして常識を越脱するほどの驚異の信仰の象徴である投入堂等に紐づけられ、それらの地の力が結集されるレイラインの交差点に収蔵されたのです。一般的にはあまり知られず、今日でも参拝者が少ない石上布都魂神社ではありますが、実は古代より大変重要な位置づけを占めたレイライン上の聖地だったのです。そして出雲から熊野に通じるレイラインを見出す時に、ふと、スサノオの想いが心に響いてくるような気がしてなりません。いつの日もスサノオは父母のことを想い、生涯忘れることはなかったのでしょうか。(文・中島尚彦)

連載中の歴史コラムは随時更新して <http://www.history.jp.com/> に掲載しています。是非ご覧ください。



2013 成田 POP ラン大会にて

業務拡張
につき

正社員・パート大募集

《株式会社サウンドハウス》

① 一般事務・通販電話オペレーター
電話・メールによる注文・問合せ対応及びPCを使った事務作業
[正社員] 月給 17.6万円～ [パート] 時給 1000円～

② 技術・修理スタッフ
音響機器・照明機器の修理及びメンテナンス、未経験者大歓迎!
[正社員] 月給 17.6万円～ [パート] 時給 1000円～

《株式会社ロジハウス》

③ 梱包・ピッキング及び倉庫整理スタッフ
商品の入出荷作業、ピッキング、倉庫の整理及び清掃
[正社員] 月給 17.6万円～ [パート] 時給 1000円～

④ トラックドライバー ※正社員のみ
トラック(4トン車、2トン車)の運転、荷物の積卸
[正社員] 月給 23万円～ ※輸送エリアは主に首都圏 ※要中型免許(8トン限定可、AT限定不可) ※運転の業務がない時は、物流倉庫での作業を行います

[時間] 正社員…①②平日09:00～19:00 / 土曜11:00～17:00
③④平日・土曜07:00～17:00
※休憩1時間 ※早出、残業、休日出勤有
パート…①②③④1日6時間より応相談
[休日] 日祝日、隔週土曜、年末年始休暇、有給休暇
[待遇] 社会保険完備、年2回賞与、天然温泉無料優待、TOEIC受験支援制度、駐車場無料、海外研修、社宅完備(独身・家族用、社員のみ) etc

最新の情報/応募方法は **WEB サイトをご覧ください**
guide.soundhouse.co.jp/kaisya/recruit.asp

【お問合せ】担当: サウンドハウス採用係
0476-89-1777
MAIL: job@soundhouse.co.jp
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3 (野毛平工業団地内)

国内最大規模の楽器・音響機器販売会社
株式会社 サウンドハウス

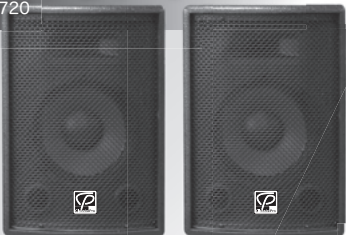
サウンドハウスグループの中核である物流を担う
株式会社 ロジハウス

室内でも室外でも活躍する音響機器!

PA10/4

クラシックプロ 商品ID:25720

ミキサー
+
スピーカー
+
マイク(1本)



講演会やイベント、
ステージ用途に最適!

箱を開けてセッティングすれば、
すぐに音出し可能。マイクは
合計4本まで接続可能です!

23,800円

スピーカーケーブル&
マイクケーブル付属!



※掲載価格には消費税(6%)を含みます

他にも色々取揃えています!



持ち運びラクラクな
コンパクトセットも
オススメ!



behinger
ベリンガー
ミキサー、スピーカー、ケーブル等を1つに収納可能。
コンパクトで軽量(12kg)、移動も簡単です! *マイク1本付属

EPA150 24,800円

商品ID:152428 送料無料

ワイヤレスマイクセット
クラシックプロ



CWM801S PLUS
29,800円

送信機内蔵・高音質マイクと受信機のセット!

株式会社サウンドハウス

〒286-0825千葉県成田市新泉14-3 (野毛平工業団地内)
TEL:0476-89-1111 / FAX:0476-89-2222
www.soundhouse.co.jp

ショールームでお持ちしています!

至千葉 R295 至香取 R308 至水戸 R511 至東京 R295

〈営業時間〉
平日 10:00~19:00
土曜 12:00~17:00
日曜/祝日 休業

身近にある天然温泉リゾート

全国
トップ20
ランキング

「大和の湯」効能
腰痛、神経痛、筋肉痛、関節痛、アトピー、五十肩、
うちみ、運動麻痺、関節のこわばり、肌あれ、くじき 痔症、
冷え症、慢性消化器病、後回復期、切り傷、疲労回復、
健康増進、やけど、風邪の予防など



成田の命泉
大和の湯
yamato-no-yu

旬の逸品を堪能する**創作和風ダイニング**
淡路島から独自ルートで毎日入荷。
産地直送の贅沢な食材をご堪能ください。

旬の食材を引き立てる
国産ワインも取り揃えています
また、ご家族で楽しめる
天然温泉付きの個室もございます
【個室：1時間 2800円〜】

真鯛松皮造り1,000円
カワハギの薄造り...1,000円

直送!
淡路の
鮮魚

真鯛松皮造り

※入荷される食材は日々異なります。あらかじめご了承ください。

紫苑 SHION
四季の移ろいを感じる**寿司バー**

穏やかな下総の風景と、
新鮮な食材を心を込めて
握る寿司を堪能できます
お好み寿司 一貫 150円より
板前おまかせ 700円より

大好評! **スパ&フィットネス**

Yayoi SPA & FITNESS

- ◆ボディ.....(30分) 3,200円~
- ◆フット.....(15分) 1,800円~
- ◆アロマ.....(30分) 4,000円~
- ◆フェイシャル.....(30分) 3,500円~

▼カイロプラクティックの第一人者
田中直文先生による施術も

▲アジアムード溢れる個室にて
一流施術師のケアをご提供

フィットネスジム

- ◆ジム.....1,000円
- ◆ジム+プール.....2,000円

最新設備の整ったジムとプールで心身ともに健やかに

www.yamatonoyu.com

TEL **0476-28-8111**

入館料 | 平日：700円
土日祝：1000円
※小学生の入館料：300円 (大人同伴の入館の場合)

営業時間 | 10:00-22:00
※年中無休(全館禁煙)

案内看板

●安食 18 成田温泉ハイパス ●サンクス ●イオン成田
坂田池 下総松崎 18 下総松崎 成田方面

JR 成田駅から1駅の
下総松崎駅から徒歩20分
房総風土記の丘・
坂田池公園に隣接。
大駐車場完備

WEB サイト案内

日本シティジャーナルをご覧いただきありがとうございます。
本紙のバックナンバーはWEB サイトにてすべてご覧頂けます。
連載中の歴史に関するコラムは最新情報に随時更新して
スペシャルサイト「日本とユダヤのハーモニー」にまとめて
あります。ご意見・ご要望等をお待ちしております、FAXや
ホームページからお寄せ下さい。

日本シティジャーナル : <http://www.nihoncity.com/>
日本とユダヤのハーモニー : <http://www.historyjp.com/>

編集後記

今月の原稿は米国のハートフォードで最終稿を執筆しました。昨日から豪雪の警報が出て30cmも雪が積もるとのこと。その予報通り、昼過ぎから雪が降り始め、瞬間に一面が雪景色。そして気温は零下8度。町中が静まり返り、殆どの店が早じまい。窓から表をみると雪が積もり始め、屋内に缶詰状態です。でも執筆しかすることがないことが幸いし、自分なりに納得いく原稿を仕上げることができました。朝起きると、あたりは正に雪国。それでも住めば都。美しい雪景色を見ながら執筆に取り組めたことを感謝しています。

NCJ 編集長 中島 尚彦
1957年東京生まれ。14歳で米国に単身テニス留学。ウォートンビジネススクール卒業後、ロスアンゼルスにて不動産デベロッパーとして起業。ビジネス最前線で活躍する。1990年に帰国後、成田にサウンドハウスを立ち上げる。現在ハウスホールディングス代表。日本シティジャーナル編集長を兼務。趣味はアイスホッケーと読書。ここ数年は「日本とユダヤのハーモニー」の執筆に動む。